



**UR賃貸住宅初！自由度の高い大空間（サービスフィールド）付住宅が
アートのある団地「取手井野団地」に誕生！
～募集に先立ちオープンルームツアーを開催～**

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）は、茨城県取手市のUR賃貸住宅「取手井野団地」で、令和6（2024）年1月20日（土）から、内装・間仕切り・設備などを撤去し自由度の高い空間にリノベーションした上階住戸（サービスフィールド。以下、SFという。）と、生活の本拠となる直下階住戸の2戸をセットとする新プラン「SF付住宅」の先着順募集を開始します。

また、SF付住宅の先着順募集に先立ち、令和6（2024）年1月13日（土）に、NPO法人取手アートプロジェクトオフィス（以下、アートNPOという。）と取手井野団地周辺のアートスポットや、SF付住宅に先行居住したモニター居住者のお部屋などを巡る「郊外のアートな暮らし探訪ツアー」を共同で開催します。



サービスフィールド



サービスフィールド使用イメージ

お問い合わせは下記へお願いいたします

OUR都市機構 東日本賃貸住宅本部

総務部 総務課 広報担当

千葉エリア経営部 ストック活用企画課

(電話)03-5323-2555

(電話)043-296-7387

1 SF付住宅について

上階のSFは自由度の高い広々とした空間で、キッズスペース、映像鑑賞・筋トレなどの趣味に没頭できる場、好きなものに囲まれた癒しの場、在宅ワークなど、アレンジ次第でさまざまな使い方が可能です。

なお、生活の本拠となる下階では電気、ガス、水道を使用することができますが、SFでは水道、ガスが使用できません（電気のみ使用できます）。

2 取手井野団地について

東京藝術大学のキャンパスがある茨城県取手市はアートとのつながりが深く、取手井野団地には、市民・東京藝術大学・取手市の3者共同事業である取手アートプロジェクト（TAP）の拠点「いこいの+TAPPINO」があり、「アートのある団地」プロジェクトの取り組みが続けられています。

3 住宅募集概要

所在地	茨城県取手市井野団地					
交通	JR常磐線・関東鉄道常総線「取手」駅下車、徒歩14～22分 または バス約3～7分 徒歩1～5分					
家賃及び募集戸数等	住宅型式	募集戸数 (戸)	月額家賃 (円)	面積 (㎡)		
	3K+SF	3	50,200円	住宅専用部分 45㎡	SF 42㎡	バルコニー 4・5階各4.95㎡
共益費	月額2,900円(全戸共通)					
建物の構造	鉄筋コンクリート造地上5階建					
募集開始日	令和6年1月20日(土) 先着順募集 ※UR賃貸ショップ取手駅前まで申込を受付いたします。					
事前内覧日	令和6年1月13日(土) 10:00～15:00 ※事前にUR賃貸ショップ取手駅前までご連絡ください。					
お客様の お問合せ先	UR賃貸ショップ取手駅前 営業時間10:00～18:00 休業日 水曜日・年末年始(12/29～1/3) 茨城県取手市取手3-4-8 海方ビル4階 (電話) 0297-77-5600					
間取図						

4 プロジェクト紹介及び現地公開について

以下の方法でプロジェクトを公開いたします。ぜひご取材いただきますようお願い申し上げます。

【A 現地ブリーフィング（メディア向け）】	
日時	令和6年1月13日（土）10：30～11：30
集合場所	<u>いこいの+TAPPINO</u> 住所：茨城県取手市井野団地 3-19-104 井野ショッピングセンター内 * 公共交通機関でお越しの場合：取手駅東口 3 番バス乗り場から井野団地循環乗車、「井野団地」下車すぐ * お車でお越しの場合：井野アーティストヴィレッジ裏のオレンジラインの場所に停めていただけます。数が限られているため、満車の場合は旧井野小学校校庭をご利用ください。
内容	アートNPO・UR担当者が本プロジェクトについてご紹介し、ご質問を受け付けます（30分程度を予定）。その後、実際のモニター居住の部屋、これから募集が開始される部屋などをご覧いただけます。（自由解散）
【B 郊外のアートな暮らし探訪ツアー（一般公開）】	
日時	令和6年1月13日（土）13：00～17：00
集合場所	JR 取手駅西口改札前
行程概略	市内アートスポット訪問（13時～） ：芸術家のシェアスタジオなど、アートのまち・取手市に点在する芸術家の活動拠点ほかを訪ねます。 団地内見学（14時半頃～） ：SF付住戸（モニター物件含む）見学をはじめ、地域のハブとなる活動拠点や団地内のスタジオを訪問。日常的に続く「アートのある団地」の空気感を感じていただけます。 SF活用トークセッション（16時頃～） ：団地で活動する芸術家・アートNPO・UR担当者が自分らしく楽しむSFでの暮らしについて話します。
一般公開のお問い合わせ先	NPO 法人取手アートプロジェクトオフィス WEB サイトから受付： https://toride-ap.gr.jp/lifein suburb_tour20240113
※令和6年1月1日受付開始	※定員15名。定員に達し次第締め切り。 受付時間 10：00～17：00 休業日 土日祝・年末年始（12/29～1/3） （電話）0297-84-1874 （WEB） https://toride-ap.gr.jp

【取材のお申込み方法】

メール（tap-info@toride-ap.gr.jp）またはFAX（0297-84-1875）で次の内容をご連絡ください。

1. お名前
2. 貴社媒体名（ご所属）
3. ご参加の回（ A ・ B ）
4. ご連絡先お電話番号

* Aは前日までにお申し込みを、Bは先着順のため早めにお申し込みをお願いいたします。

〈本件が取り組む SDG s〉



UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・暮らしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



〈参考写真〉



4階生活拠点



5階サービスフィールド



いこいの+TAPPINO



モニター居住部屋

取手井野団地サービスフィールド(SF)付住宅
Sura Fukin no Niwa

空付近の“庭”



生活の空間から階段をのぼれば、
好きなものに向き合う
時間がはじまります。
団地最上階のお部屋は、
ご自分の／ご家族の自由な“庭”。
どんな風につくりませんか？



